

淀川水系猪名川下流ブロックの流域の概要について(概要版)

平成26年1月27日(月)
平成25年度 第9回
大阪府河川整備審議会

資料3-1

流域の概要

猪名川下流ブロックは、北摂山地に源を発し、猪名川に合流する余野川、箕面川、千里川、神田川と一庫・大路次川に注ぐ初谷川の各流域から構成されます。

河川名	流域面積 (km ²)	指定区間延長 (km)
猪名川	383.0	1.195
余野川	45.0	15.449
木代川	5.5	1.912
切畑川	4.5	1.990
石田川	1.6	1.586
箕面川	23.6	12.402
石澄川	2.8	2.258
茶長阪川	1.7	1.150
千里川	14.0	10.696
箕面鍋田川	1.8	1.589
芋川	2.0	1.083
初谷川	8.6	2.775
神田川	2.5	0.070
合計		54.155

景勝地

ブロック中央の山地部は「明治の森箕面国定公園」に指定されています。箕面川流域周辺には箕面滝、箕面渓谷などの自然観光資源が分布し、アウトドアやハイキングを楽しむ場ともなっています。
箕面市は平成18年12月、豊中市は平成19年7月に、景観法に基づく景観行政団体となり、良好な景観を損なう行為を制限する「景観計画」を策定する等、良好な景観を育むための先進的な取り組みを行っています。



箕面滝

流域の歴史・文化

猪名川下流ブロックには古くは京都から西宮を結ぶ西国街道が通り、かつては西国大名の参勤交代の道として本街道の大阪経由よりもよく利用されました。
山間部には寺社が建立され、信仰の場として修験者が行き交いました。現在、国指定重要文化財の「金禅寺三重宝篋印塔」、「如意輪観音坐像(瀧安寺)」、「久安寺の楼門」、「木造阿弥陀如来坐像(久安寺)」をはじめ、多くの歴史文化施設等が残されています。
無形文化財として池田市五月山の「愛宕火(市指定)」や箕面市白島の「白島の太鼓念仏(府指定)」があります。



如意輪観音坐像(瀧安寺)



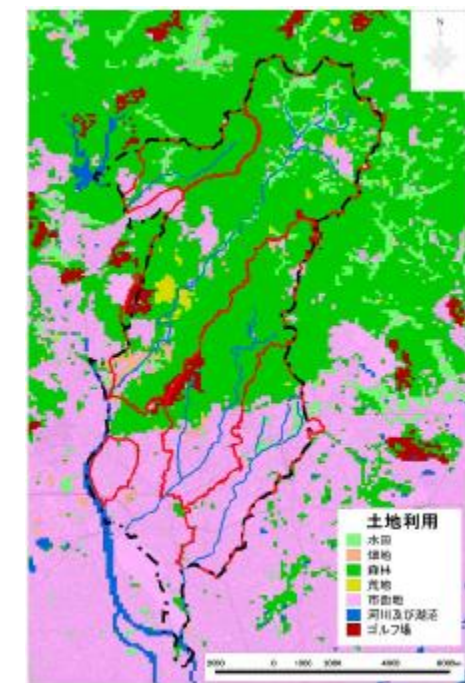
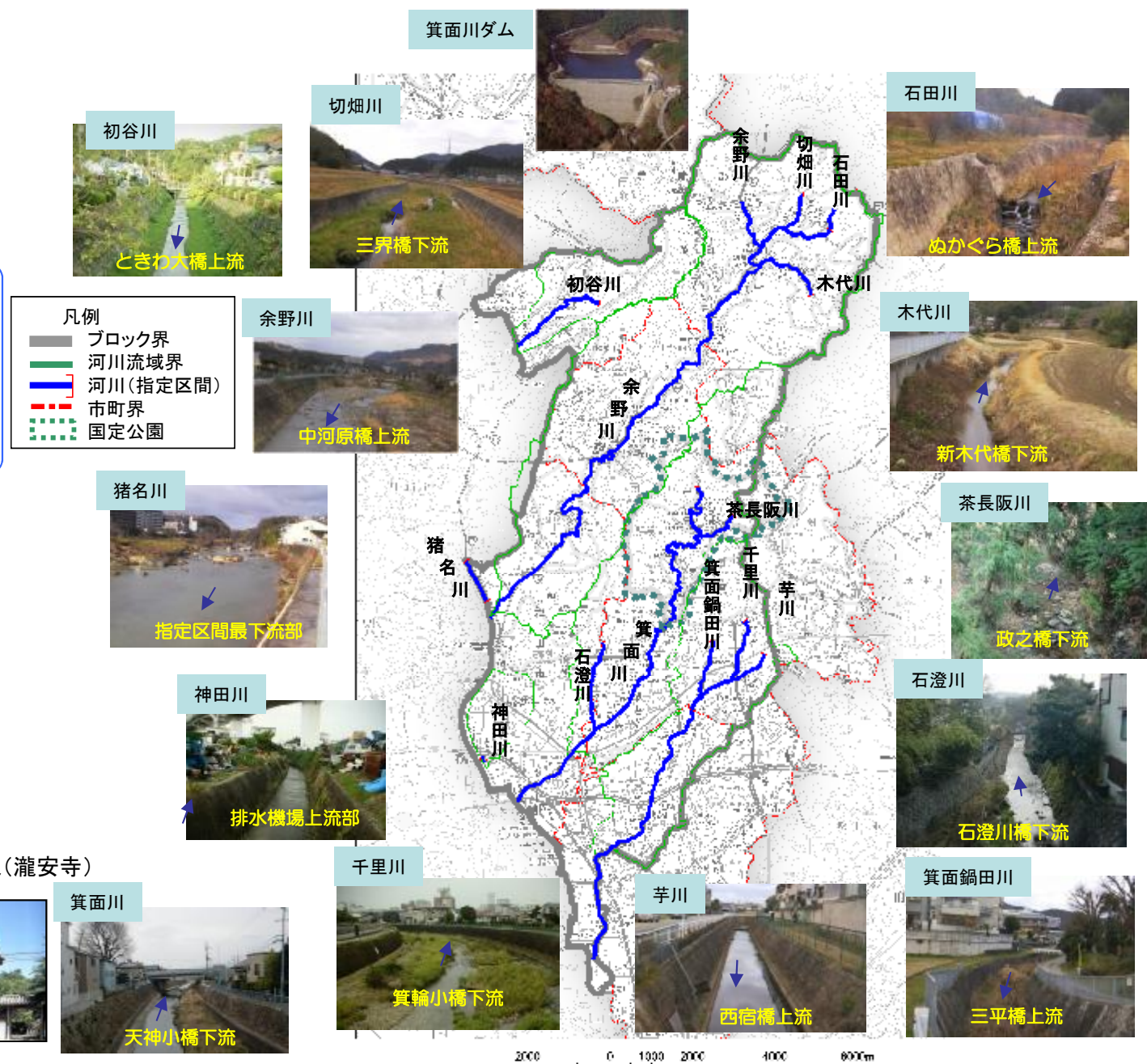
久安寺の楼門

河川の特徴

- 猪名川: 余野川が合流するまでの1.195kmが大阪府の指定区間で、国土交通省の直轄管理区間につながります。川幅約200m~80m、河床勾配約1/780、河床に岩が露頭します。
- 余野川: (下流部)川幅30m程度、河床勾配約1/160~1/90、護岸が連続し、周辺は住宅が点在する田園風景が広がっています。(中流部)川幅15m程度、河床勾配1/90~1/30、河床は岩が露頭する渓流景観となっています。(上流部)川幅10m程度、河床勾配1/80~1/60、田園地帯を下流する里地景観となっています。
- 木代川(余野川支川): 川幅10m程度、河床勾配は約1/50~1/30と急勾配で、周辺には田園風景が広がっています。
- 切畑川(余野川支川): 川幅10m程度河床勾配は約1/150~1/30と急勾配で、周辺には田園風景が広がっています。
- 石田川(切畑川支川): 川幅7m程度河床勾配は約1/30と急勾配で、周辺には田園風景が広がっています。
- 箕面川(下流部): 河幅約25~15m、河床勾配1/150~1/70、護岸が連続します。サイカチやケヤキ、イロハモミジ等の樹木が茂り、河畔林が護岸を覆う箇所もあります。(中上流部): 川幅10m程度、河床勾配1/100~1/15、山付区間が連続し、国定公園内の箕面滝など河床に岩が露頭し小さな滝が連続する美しい渓流景観を作り出しています。
- 石澄川: 川幅約10~5m、河床勾配は約1/40~1/20と急勾配で、全面的に河床張コンクリートが設置されており、周辺は密集した市街地です。
- 茶長阪川: 川幅10m程度、河床勾配は約1/30~1/10と急勾配で、府道豊中亀岡線沿いの山間部を流れています。
- 千里川: (下流~中流部)川幅25m程度、河床勾配1/340~1/130、護岸が連続し、河床部は瀬や淵が連続的に形成されてきており、ヨシやススキなどの草本類が繁茂しています。(上流部): 河幅8m程度、河床勾配1/80~1/30で、落差工が増え、人工的な河川景観となっています。
- 箕面鍋田川: 川幅7m程度、河床勾配は約1/100~1/30で、下流部は市街地を流れますが、上流部には田園が周辺に残っています。
- 芋川: 川幅7m程度、河床勾配は約1/100~1/60で河床張コンクリートが設置されています。丘陵地を流れ、川沿いには新興住宅地の中に残った農地が目立ちます。
- 初谷川: ときわ台や光風台の住宅地を流れ、兵庫県境に至り、一庫・大路次川に合流します。川幅10m程度、河床勾配1/110~1/30で初谷川渓谷は大阪みどりの百景に選出されています。
- 神田川: 池田市内の雨水幹線を流域に持つ河川で神田川排水機場、神田排水樋門につながります。川幅6m程度、河床勾配約1/100程度

社会環境

- 流域各市町の人口(平成22年国勢調査)は、豊中市が389,341人、箕面市129,777人、池田市103,972人、豊能町21,989人となっています。
- 豊中市と池田市の人口は昭和30年代から昭和50年頃に急増し、その後は横ばいから減少傾向に転じています。
- 箕面市と豊能町は昭和30年代から平成年代初頭まで増加が続き、その後は横ばいから減少傾向に転じています。
- 世帯数(平成22年国勢調査)は豊中市が166,859世帯、箕面市53,590世帯、池田市45,707世帯、豊能町7,874世帯となっています。流域全体では世帯数は増加傾向にあります。
- 猪名川下流ブロックは山地が5割を占め、人口の増加とともに低地、丘陵地さらに山麓周縁まで市街化され、市街地が4割、田畑が1割の構成となっています。
- 猪名川下流ブロック南部の丘陵地・低平地では昭和40年代までに急激に市街化されました。



出典: 国土数値情報 (H21)

淀川水系猪名川下流ブロックの流域の概要について(概要版)

水利用の現状

【現状】

1 許可水利権として、箕面川では上水道用水1箇所と灌漑用水1箇所、余野川では上水道用水1箇所と養魚用水1箇所の合計4箇所があります。
 1 慣行水利権として、余野川では4箇所、箕面川(石澄川含む)では7箇所、千里川(芋川含む)では14箇所が農業用に取水されています。

河川の自然環境の現状

【現状】

【魚類】

1 千里川では8科22種、貴重種(大阪府RDB)は4科7種が確認されています。
 1 箕面川では、4科9種、貴重種(大阪府RDB)3科3種が確認されています。
 1 余野川では、7科18種、貴重種(大阪府RDB)4科8種が確認されています。
 1 ムギツク(大阪府RDB:絶滅危惧Ⅱ類)は余野川下流と箕面川中流で、ギギ(大阪府RDB:準絶滅危惧種)は千里川下流と余野川下流で見られます。



河川空間利用の現状

【現状】

1 箕面公園の中心を流れる箕面川には年間を通じて多くの利用者が訪れます。
 1 箕面公園では、観光イベントが季節恒例で行なわれるなど、北摂地域を代表する自然豊かな観光地として広く利用されています。
 1 平成20年に川床整備の検討会を箕面市と大阪府の共同で設置し、箕面川が公園全体の魅力アップを図り、箕面の観光振興、地域の活性化につながるよう検討を進めています。
 1 猪名川下流ブロック内河川では、親水公園等を利用した水遊びや、水生生物の採取や水質調査の体験学習を行う「水辺の学校」が行われています。
 1 猪名川下流ブロックでは、13件の団体がアドプト・リバー・プログラムに登録されており、河川の清掃等の活動が行われています。

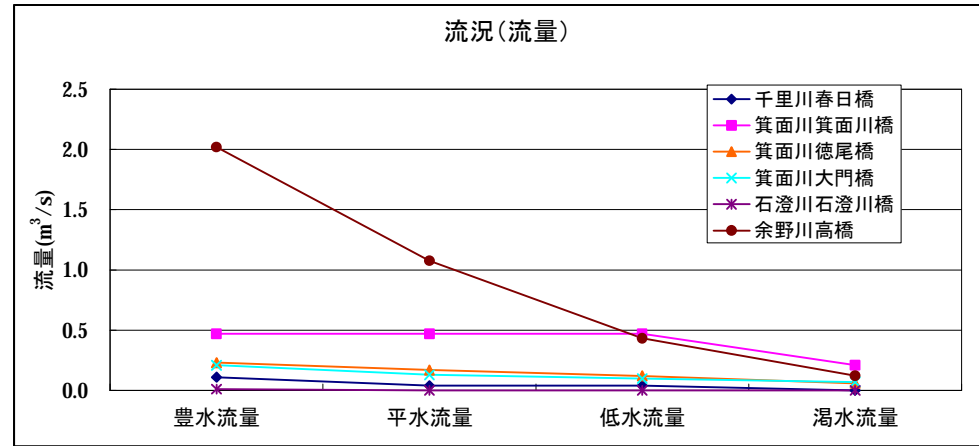


箕面川西公園の親水階段

水量の現状

【現状】

1 平成24年の千里川(春日橋)の低水流量は0.04 m³/s、箕面川(箕面川橋)の低水流量は0.47 m³/s、余野川(高橋)の平均濁水流量は0.12 m³/s、平均低水流量は0.43 m³/sとなっています。
 1 箕面川ダムには、河川の機能、環境など流水の正常な機能の維持を図るため、30万m³の不特定利水容量が確保されています。

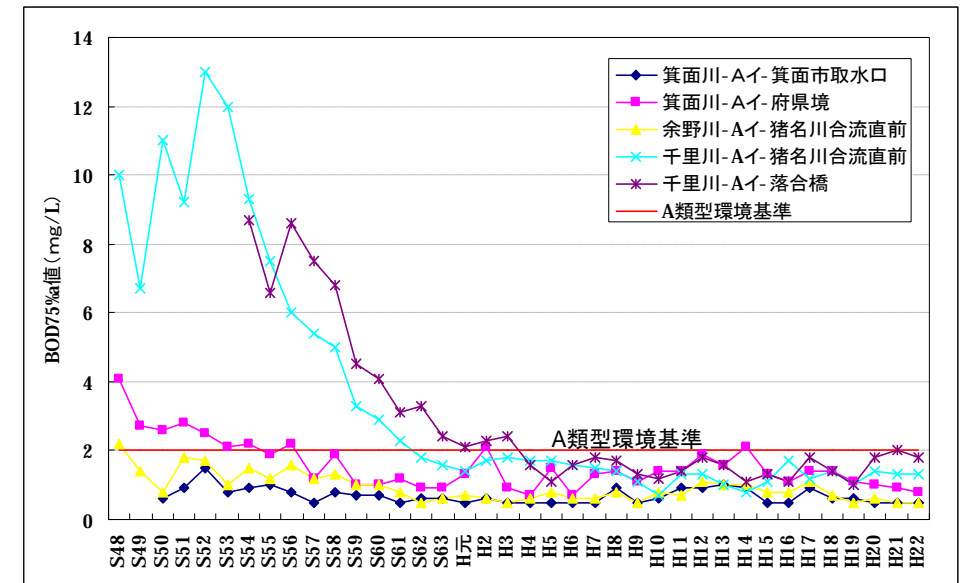


資料: 箕面川、千里川: 平成24年流量観測資料より
 余野川: 猪名川下流ブロック河川整備計画検討委託報告書(H22)報告書より昭和48年~平成12年の平均値

水質の現状

【現状】

1 猪名川下流ブロックの河川の水質基準は全てA類型(BOD75%値 2.0mg/L以下)に指定されています。
 1 BOD75%値は近年では環境基準を全ての地点で達成しています。



出典: 大阪府営箕面公園HP

名称	河川名	実施場所	団体名
アドプト・リバー・みのお千里川	千里川	箕面市	箕面市立第五中学校
アドプト・リバー・かやの中央	千里川	箕面市	かやの中央まち育て交流会
アドプト・リバー・箕面川ダム	箕面川	箕面市	大阪府河川ボランティア(支援ネットワーク21)
アドプト・リバー・みのお川	箕面川	箕面市	みのお川を美しくする会
アドプト・リバー・箕面川	箕面川	池田市	箕面川を美しくする里親の会
アドプト・リバー・少路	千里川	豊中市	少路評議委員会
アドプト・リバー・徳尾	箕面川	箕面市	Mino International Litter Fighters
アドプト・リバー・千里川美化協議会	千里川	箕面市	千里川美化協議会
アドプト・リバー・春日3丁目蛭蜆	千里川	豊中市	春日3丁目蛭蜆会
アドプト・リバー・ピバ! 箕面鍋田川	箕面鍋田川	箕面市	箕面鍋田川にホテルを呼びもどそう会
アドプト・リバー・余野川	余野川	池田市	細河コミュニティ推進協議会(池田市公益活動法人)
アドプト・リバー・余野	余野川	豊能町	余野自治会
アドプト・リバー・千里園	千里川	豊中市	レインボー千里園



アドプト・リバー・かやの中央の活動状況(箕面都市開発(株)HPより)

淀川水系猪名川下流ブロックの流域の概要について(概要版)

既往の災害

【災害】

猪名川下流ブロックでは、これまで多くの水害が発生しています。特に昭和35年8月の台風16号による大雨(東能勢観測所で日雨量338mm、時間最大雨量52mmを観測)、昭和42年7月の梅雨前線による大雨(箕面観測所で日雨量266mm、時間最大雨量52mmを観測)では、広い範囲で浸水が発生し、人的・物的被害は甚大なものとなりました。
近年では、平成6年9月(上池田観測所で時間最大雨量133.5mmを観測)、平成18年8月(豊中観測所で時間最大雨量103mmを観測)といった集中豪雨が 발생し、内水浸水被害が発生しました。



箕面川 桜ヶ丘付近
(昭和42年7月)

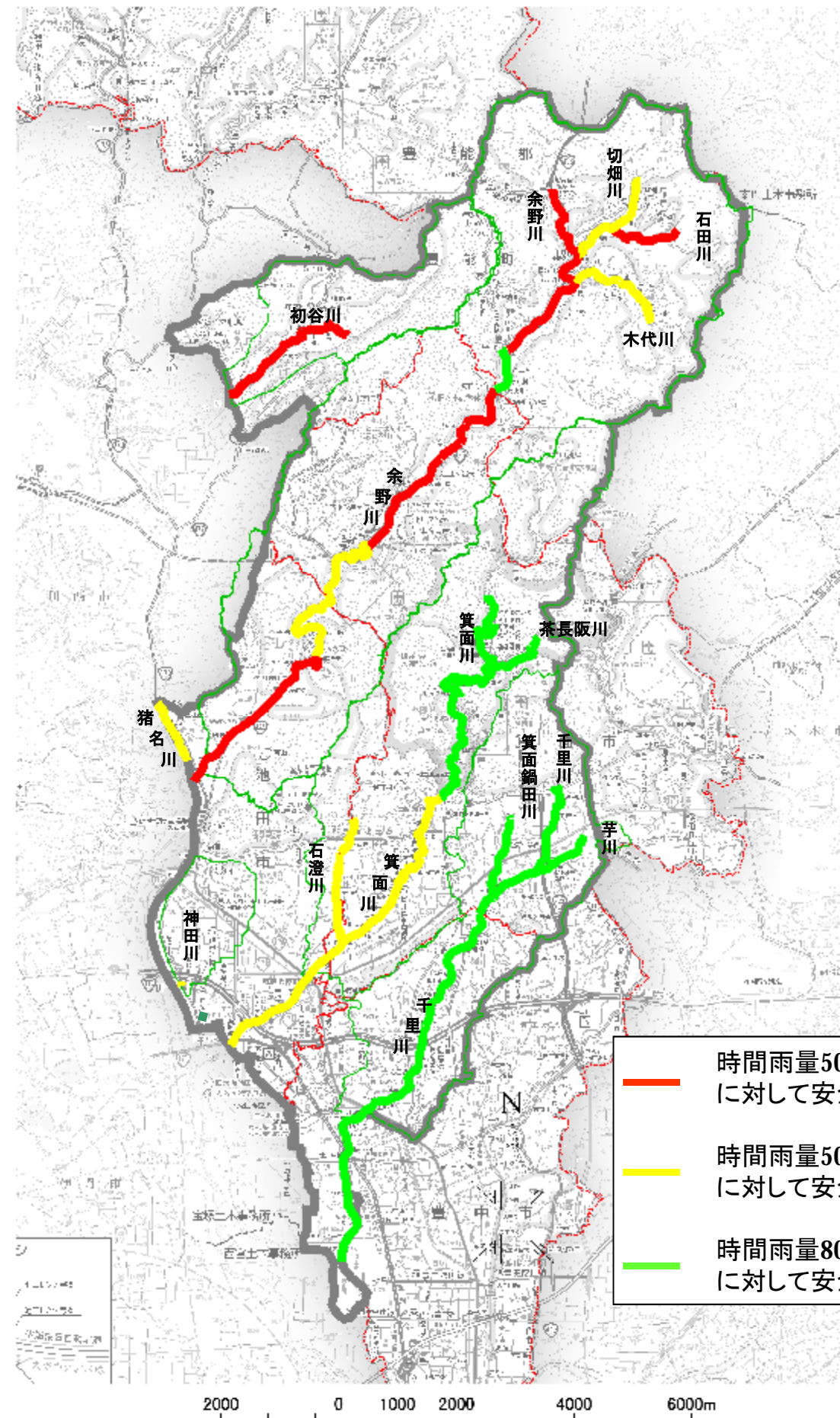


豊中市内
(平成18年8月)

洪水に対する安全性

河川	区間	整備状況	備考
猪名川		50ミリ程度対応済	
余野川	下流端～番匠屋橋	50ミリ程度未対応	
	番匠屋橋～砂子橋	50ミリ程度対応済	
	砂子橋～市町界	50ミリ程度未対応	
	市町界～金石橋	80ミリ程度対応済	
	金石橋～上流	50ミリ程度未対応	
木代川		50ミリ程度対応済	
切畑川		50ミリ程度対応済	
石田川		50ミリ程度未対応	
箕面川	下流端～一の橋	50ミリ程度対応済	
	一の橋～上流端	80ミリ程度対応済	
石澄川		50ミリ程度対応済	
茶長阪川		80ミリ程度対応済	
千里川		80ミリ程度対応済	
箕面鍋田川		80ミリ程度対応済	
芋川		80ミリ程度対応済	
初田川		50ミリ程度未対応	
神田川		50ミリ程度対応済	

※50ミリ程度、80ミリ程度:豊能地区の確率雨量は、10年確率58.4ミリ、100年確率85.5ミリとなっています。



— 時間雨量50ミリ程度で発生する洪水に対して安全でない区間がある。
— 時間雨量50ミリ程度で発生する洪水に対して安全である。
— 時間雨量80ミリ程度で発生する洪水に対して安全である。